

授業科目

臨床医学総論II

担当教員名 追手 巍	対象学年	4	対象学科	臨床
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		

授業の概要

理想的な臨床検査技師、臨床工学士になるためには、臨床検査業務、医療機器使用業務を実行するだけでなく、それらの意義を十分理解する必要がある。そのために上述の概要に記した修学が必須である。具体的には、

1. 各種疾患の診断、病態の把握のために必要な臨床検査法を具体的に挙げる。
2. 1での臨床検査法の原理と実際の施行法について説明する。

授業の目的

疾患の成り立ち、各種疾患の病態と各種臨床検査法との関連、特徴について基礎的知識を習得する。

学習目標

1. 各種疾患の診断、病態の把握のために必要な臨床検査法を具体的に説明できる。
2. 1での臨床検査法の原理と実際の施行法について説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	循環器系の検査	講義	追手 巍
2	呼吸器系の検査	講義	追手 巍
3	消化器系の検査	講義	追手 巍
4	肝・胆・膵系の検査	講義	追手 巍
5	血液・造血器系・出血性素因の検査	講義	追手 巍
6	内分泌系の検査	講義	追手 巍
7	腎・泌尿器系の検査	講義	追手 巍
8	体液・電解質・酸-塩基平衡の検査	講義	追手 巍
9	脳・神経・筋肉系の検査	講義	追手 巍
10	アレルギー性疾患・免疫病・膠原病の検査	講義	追手 巍
11	代謝・栄養異常の検査	講義	追手 巍
12	感覚器疾患、重金属中毒の検査	講義	追手 巍
13	遺伝性疾患、悪性腫瘍の検査	講義	追手 巍
14	中毒、染色体・遺伝子異常症の概要	講義	追手 巍
15	皮膚および胸壁の疾患	講義	追手 巍

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	臨床医学総論・臨床検査医学総論	奈良 信雄	医歯薬出版	2010年	5,400円+税	
参考書	からだの構造と機能	A. シェフラー、Sシュミット	西村書店	1998年	4,800円+税	
	健康と病気のしくみがわかる解剖生理学	K.J.W ウィルソン、A フウフ	西村書店	2000年	5,500円+税	
	はじめての一步のイラスト生理学	照井直人	羊土社	2012年	3,500円	
その他の資料						

評価方法

定期試験(100%)

履修上の留意点

教科書の重要項目、それ以外の教材をプリント、及び教科書への書き込みにより、効率よく基本を理解することに重点をおく（教科書1冊を最大限利用する）。

参考書は本教科以外にも解剖、生理学の参考書としても役に立つ内容が豊富なので、購入することを勧める。ただし、そこからの資料はプリントして配布するし、図書館に原本が配備してあるので利用して下さい。

オフィスアワー・連絡先

毎週月曜日 13:00~15:00 追手研究室 (N501)

連絡先: 電話 025-257-4401 (内線) 1701 e-mail: oite@nuhw.ac.jp